

2023年度

ドンガメ池

福山市 新市 町 地内

ドンガメ池廃止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第1回変更
	工事箇所	N=1箇所
掘削工	V=100m <sup>3</sup>	
水路工	L=136m	
仮設工	1式	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、ドンガメ池廃止工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類  
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の兼務を認めます。

（特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。）

- （1）本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円未満の工事である場合
- （2）本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事の場合は500万円以上 8,000万円未満）の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。

##### 【災害復旧工事の取り扱い】

- ・請負金額4,000万円未満（建築一式工事の場合は 8,000万円未満）の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません。
- ・本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 4,000万円 以上（建築一式工事の場合は8,000万円 以上）の工事に配置される現場代理人が、災害復旧工事を兼務 する場合は、密接な関係があり、全ての工事箇所の間隔が25 k m程度の公共工事に限り兼務できる工事の件数は、1人5件までとします。
- （3）同一敷地内又は近接する工事（至近距離 1 km 以内）で、同種工事（共通仮設費及び現場管理費率算定表の中でいう工種区分が同一のものをいう。）となる場合
- （4）前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合
- （5）工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

※密接な関係とは、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事（資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請け業者で施工する場合を含む）をいう。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

### 第2章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第5節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は任意仮設であり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

### 第3章 その他

#### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

#### 第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。

- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。

- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。

- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。

- ・ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。

（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 76 福山市(新市) 00-05.10.01(0)  9 公共(011015～)		
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 ICT補正区分	当世代 21 ため池工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 00 補正なし 03 計上しない 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	前世代	

# 本工事費

# 内訳表

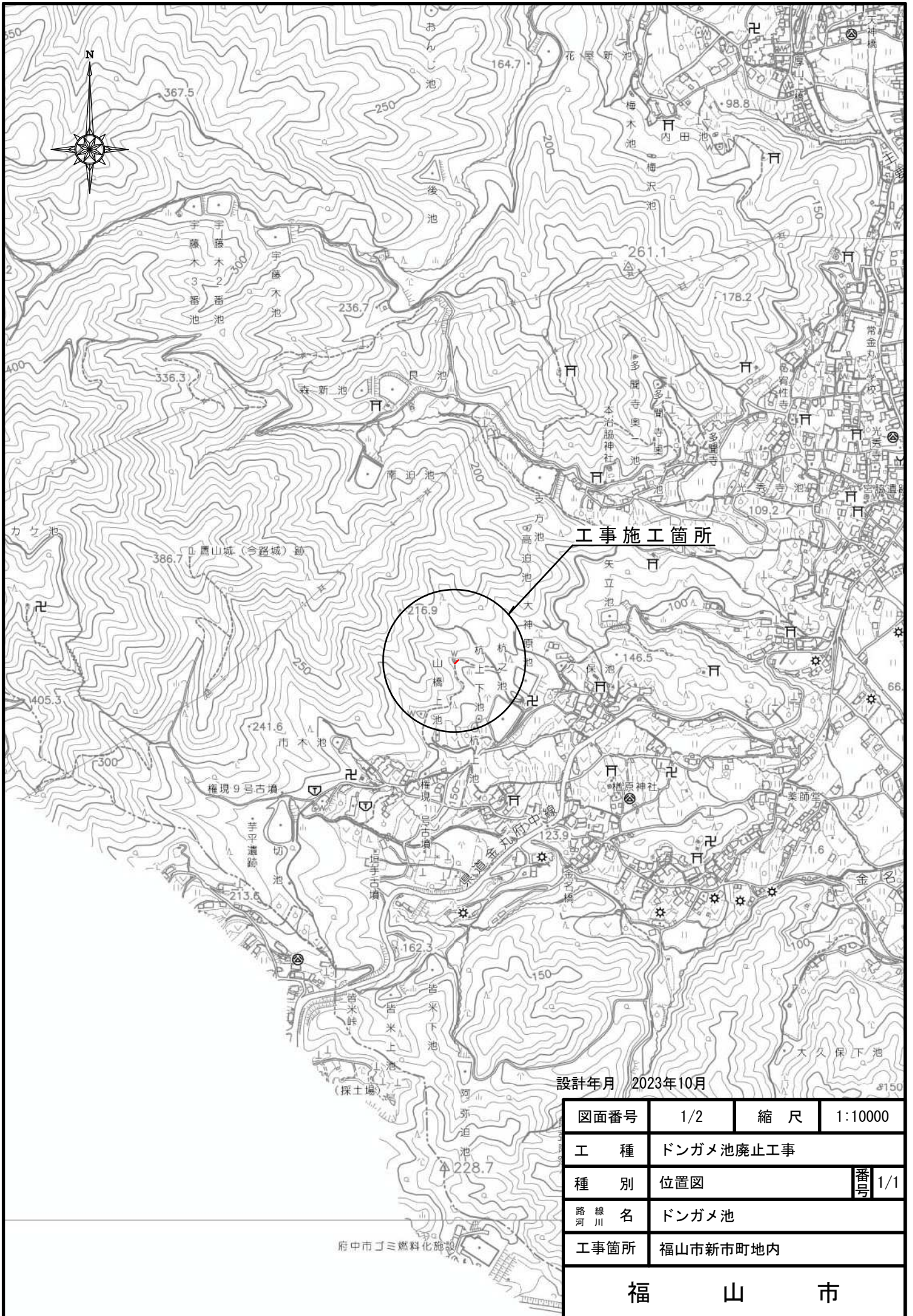
費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
ため池						レベル1
堤体工	1		式			レベル2
掘削工	1		式			レベル3
土砂(堤体)掘削 【土質】	1		式			レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準			m3			00
	100		m3			単第 0 -0001号表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し			m3			00
	100		m3			単第 0 -0002号表
開渠工						レベル2
	1		式			
水路工						レベル3
	1		式			



# 本工事費

# 内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率 分						
一般管理費計						
** 工事価格計 **						
** 消費税相 当額計 **						
** 請負工事費計 **						



工事施工箇所

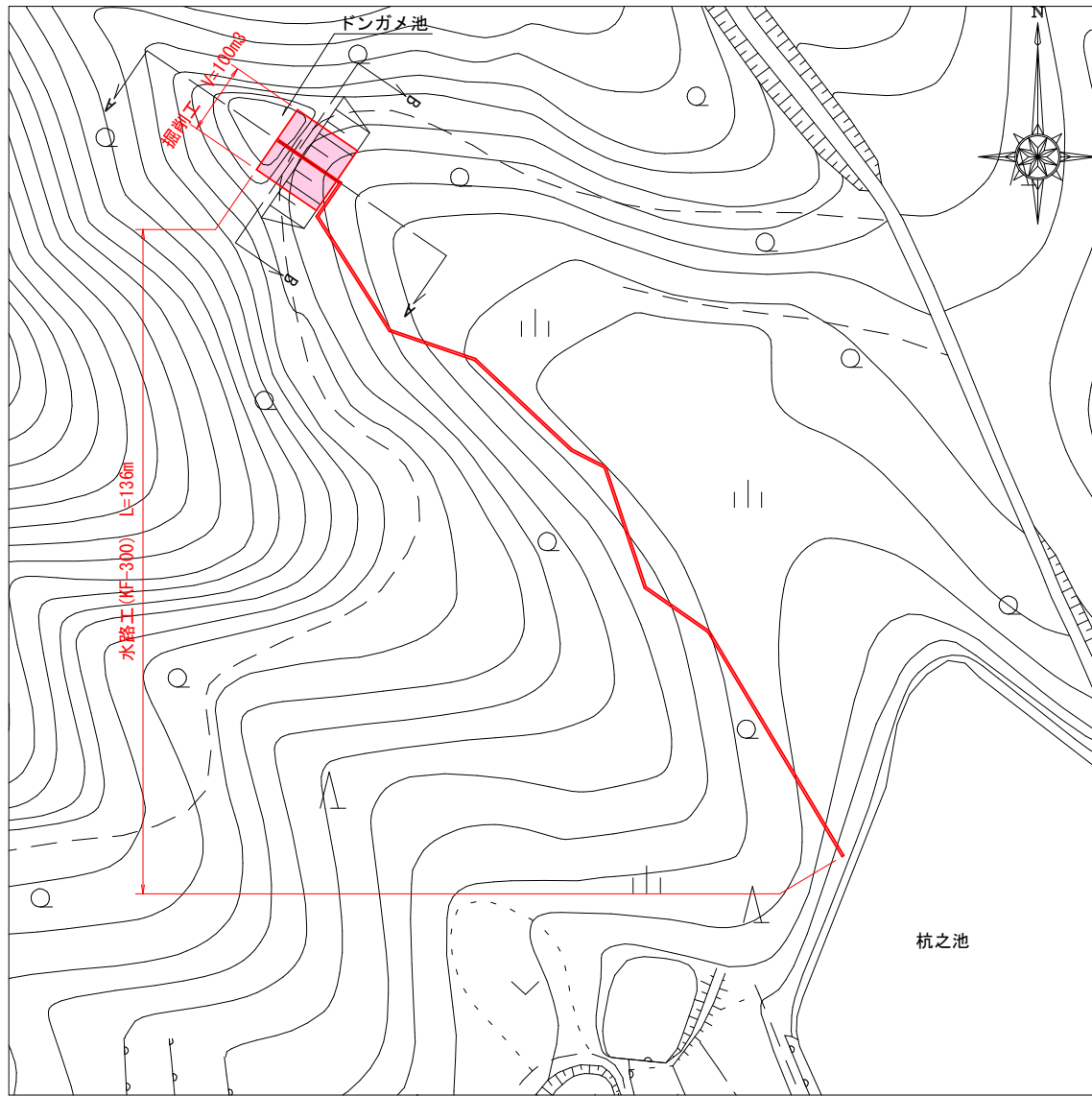
設計年月 2023年10月

図面番号	1/2	縮尺	1:10000
工種	ドンガメ池廃止工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	ドンガメ池		
工事箇所	福山市新市町地内		
福 山 市			

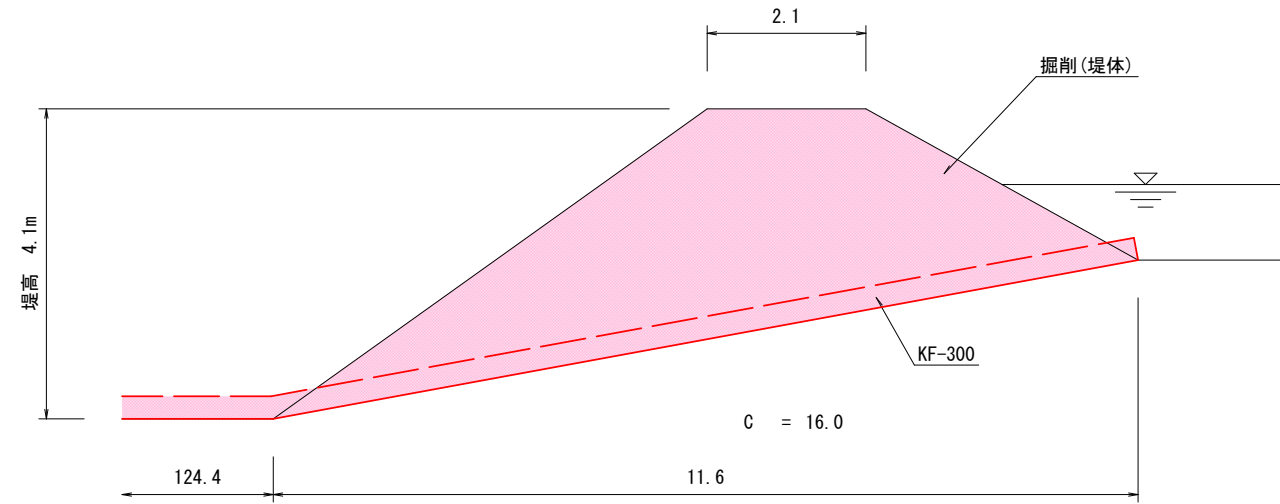
府中市ゴミ燃料化施設



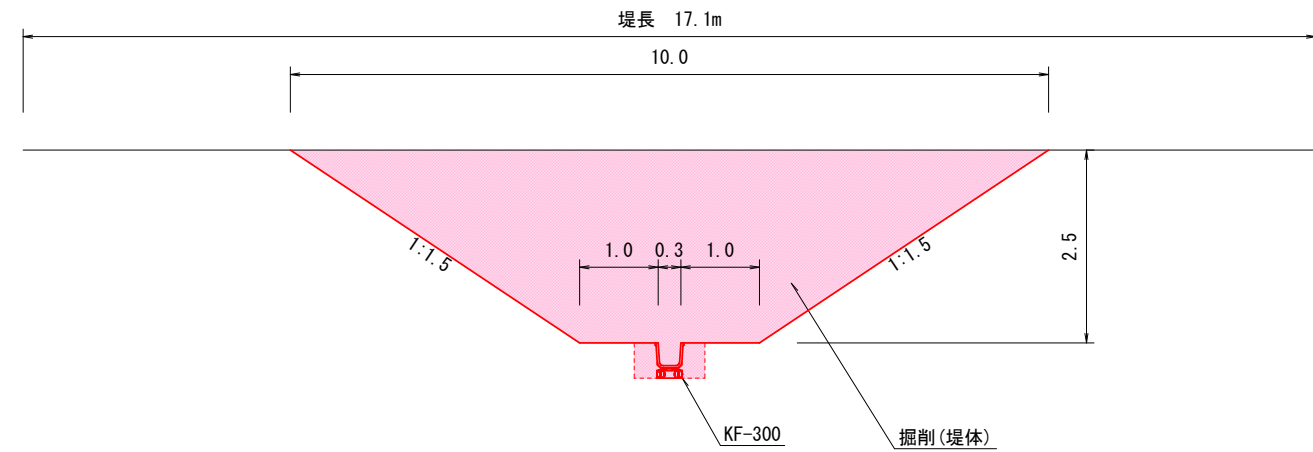
平面図  
S=1:1000



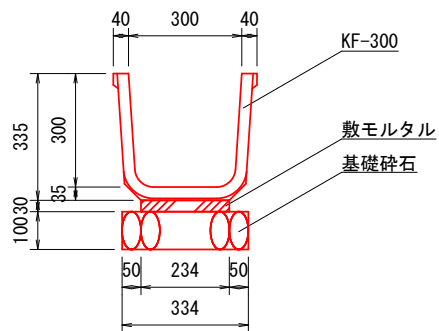
横断面図(A-A)  
S=1:100



横断面図(B-B)  
S=1:100



KF-300  
S=1:20



標準材料表 10m当り

名称	規格	数量
基礎碎石	RC-40	3.340 m <sup>2</sup>
		0.334 m <sup>3</sup>
敷モルタル	(1:3)	0.070 m <sup>3</sup>
角フリューム	300 L=2000	5 本

数量表

工種	計算式	単位	数量
掘削	$(16.0+0.0)/2 \times 7.7 + 16.0 \times 2.3 = 98.4$	m <sup>3</sup>	100
整地	堤体掘削より=98.4	m <sup>3</sup>	100
KF-300	$11.6+124.4=136.0$	m	136

設計年月 2023年10月

図面番号	2/2	縮尺	図示
工種	ドンガメ池廃止工事		
種別	各種図面	番号	1/1
路線名	ドンガメ池		
工事箇所	福山市新市町地内		

福山市

# 参考図書

# 施工単価表

# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 28.44% 労務構成比:

59.55%

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,147.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

整地  
敷均し(ルーズ)

SPK23040003

単第 0 -0002号表

標準(10,000m3未満) 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 23.64% 労務構成比:

48.23% 材料構成比: 28.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

122.2600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	23.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	48.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	28.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=1 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

# 施工単価表

角フリーム水路  
KF-300

排水路工

単第 0 -0003号表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
角フリーム布設 KF - 300 接合なし	100.00	m			単第 0-0004号表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40.69	m3			単第 0-0005号表
基面整正	23.40	m2			単第 0-0006号表
機械併用埋戻(一般)	28.97	m3			単第 0-0007号表
機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) コンクリート二次製品 250m未満	6.94	ton			単第 0-0010号表
諸雑費	1	式			
***合計***	100	m			
**単位当り**	1	m			
A=3      KF-300 C=2      砂質土 E=5      250m未満			B=2      排水路工 D=1      基面整正有り F=5      上記以外(小規模)		



# 施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第 0 -0005号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		







# 施工単価表

機械投入 (バックホウ)

SPK23040007

単第 0 -0008号表

土砂

平均施工幅1m以上2m未満

1

m3 当り

機械構成比: 29.72% 労務構成比: 56.19%

材料構成比: 14.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

281.4600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	29.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
運転手(特殊)	56.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		



















